



このまちニュース

流山に秋がやってきましたよ。

09年秋

10号

発行責任者
いざき義治サポーターの会
会長 飯田 敏子
Tel/Fax 04-7150-0480
〒270-0170
流山市加3-6-1-3-409



明るい男子トイレ

鉄骨ブレース補強



耐震化された北部中学校(カット写真も)

その③机の大型化
こどもたちの体格の向上に合わせ、机を大型化。一部、環境にやさしい木製の机も導入されました。

その②給食の食器
学校給食で使われていた「アルマイト」の食器は、平成19年度にすべて「ポリプロピレン」に入れ替えられました。

その①トイレ
清潔で明るいトイレは、生徒の気持ちも明るくします。多くの学校でトイレの改修が行われ、気持ちの良いトイレが次々に誕生しています。

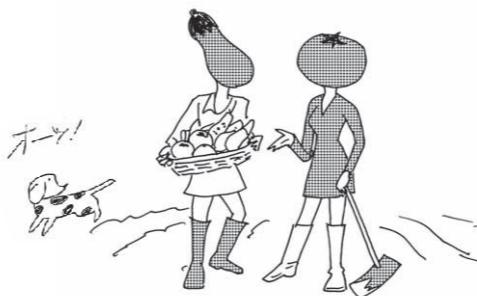
進め！小中学校の耐震化

流山に秋がやってきましたよ。
09年秋
10号

井崎市長が就任して以来、それまで遅々として進まなかつた小中学校の耐震化工事の前倒しが加速しています。今年度は、6校で耐震化工事が進められています。

平成15年度には4%だった耐震化率は、平成21年度末には80%を超えます。校舎は来年度に、体育館は平成23年度に100%となるそうです。

ふれあい農園での農作業が紹介されました。1回目の撮影では、タレントで野菜ソムリエの山口もえさんや同じくモデルの田中マヤさん、読者モデルの皆さんなど総勢20名の関係者が参加して、美人百花畑でキウイやトマト、オクラなどを収穫しました。野菜選びのテーマはアンチエイジングやデトックス(食事や入浴などによる解毒)効果ということで、さすがファッショントマト。新しい兼業農家の誕生を期待しましょう。



流山に「美人百花畑」ができました。

農業もオシャレ。

星野富弘 花の詩画展 流山

～やさしさに笑顔をそえて～

詩人で画家の星野富弘さんをご存知の方は多いと思います。事故の障害を乗り越え、口に筆をくわえて描かれた作品は、見る人の胸を打つやさしさと強さにあふれています。今年、星野さんの詩画100点が、流山にやつて来ることになりました。

●会場…流山市生涯学習センター
●期間…11月26日(木)～12月23日(水)

●料金…大人700円(前売500円)・高校生300円・中学生以下は入場無料
ご家族やご友人と何度もご覧下さい。そして笑顔になってお帰り下さい。

「生きがいについて」 日野原重明先生の講演会です。お楽しみに。

年齢を重ねるに従い、感受性はむしろますますぎ澄まされるよう感じます。と語る日野原重明先生。予防医学の権威でもあり、「生活習慣病」という言葉を生みだしたことでも知られています。また2001年の「生き方上手」は120万部のミリオネセラー。著書は約200冊。97歳の今でも現役で診察されている先生のお話をぜひお聞きください。



●日時…平成22年4月3日(土)
●開場時間…午後1時30分 午後2時
●会場…流山市文化会館 大ホール
●チケット…販売 おおたかの森ショッピングセンター2階「紀伊国屋書店」
●価格…1,000円
●販売開始…平成22年1月12日より
●主催…いざき義治サポーターの会
●問い合わせ…飯田敏子(04-7150-0480)

いつしょに動く仲間、待ってま～す!



流山市をもっとも住みやすい街にするために、いつしょに動いてくれる人を募集しています。アイデアやご意見も大募集しています。詳しくはホームページ、または直接ご連絡ください。お待ちしております。

公式ホームページをご覧下さい。

いざき義治サポーターの会

検索

いざき義治サポーターの会

〒270-0170 流山市加3-6-1-3-409
Tel/Fax 04-7150-0480 HP www.izaki-yoshiharu.com

めざすのは、待機児童ゼロ。

いま流山市は、私立保育園がぞくぞく新設。

流山市内では共働きの子育て世帯が急増しています。市では、流山9丁目の市有地を利用し、新しい私立保育園の開設計画を進めています。オープンは平成22年4月1日の予定です。今後2年以内に、3園をオープンさせる予定で、待機児童ゼロを目指して、急ピッチに保育園整備が進められています。



- 認可保育所に申し込みながら満員で入れない待機児童が、前年同期比で全国に5834人、29.8%増の2万5384人。

(9月7日・厚生労働省 発表)

おじいちゃんを守る注射。

高齢者インフルエンザ 予防接種事業

流山市の65歳以上の高齢者は約3万人(平成20年度)。インフルエンザ予防接種事業の啓発・徹底により、接種率は飛躍的に改善されました。平成13年度の接種者は4653人(23%)にすぎませんでしたが、平成20年度は1万5577人(52%)と3倍になりました。この予防接種には流山市が5000万以上の費用負担をしています。

インフルエンザ対策に1人でも多くのおじいちゃん、おばあちゃんに予防接種を受けていただきたいのです。



流山市に、千葉県初の「自治基本条例」が制定されました。

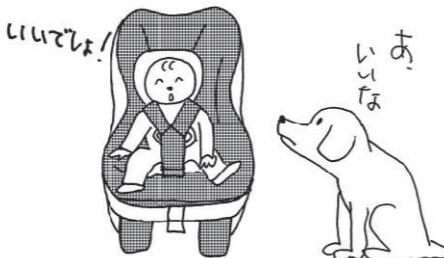
公募によって集まつた30数名の市民が対話集会を重ねて原案をつくった「自治基本条例」。これは流山市が目指す自治(まちづくり)の理念やそれを推進するための基本ルールを定めたものです。

主役は市民です。行政や議会と共に行動する市民になりませんか。

市民の力が街づくりに活かされ、「ふるさと流山」の市民自治がさらに「育つ」とをめざします。行政はさらに意識改革が図られ、市民目線に立ったサービスがなされるのか、議会はより市民に開かれたものになるのか、見守っていきましょう。

詳しい条例の内容は流山市ホームページで検索できます。

人間ドック、受けしてください。 流山市も負担します。



チャイルドシート、 お貸しします。

流山市では昨年4月1日よりチャイルドシートの無料貸し出しをしています。新生児用から4歳児までと、4歳ぐらいから6歳未満までの2種類を用意しています。

貸し出し方法や貸し出し期間、また借りられる条件などのお問い合わせは初石公民館の窓口までお問い合わせください。

●お問い合わせは… TEL 04-7154-9101

流山市では55歳以上の方を対象に人間ドックを実施しています。後期高齢者医療保険制度は、千葉県の広域連合で運営していますが、この事業は、流山市が独自に行っています。費用は1人当たり4万2000円かかりますが、市が2万9400円を負担しており、個人負担は1万2600円で済もようになっています。東葛地域では柏市と我孫子市でも実施していますが、助成は、柏市が1万5000円、我孫子市が1万円となっています。

なお、国民健康保険の被保険者の人間ドックについては、一定条件を満たした場合、自己負担1万2600円(3割負担)で受診できます。

